

令和2年度事業計画

観光案内所・アイドリングストップ乗務員休憩所の運営（奈良市受託事業）

(1) 観光案内所の運営

奈良市からの委託により、市内4か所の観光案内所を運営する。

- 奈良市総合観光案内所
- 近鉄奈良駅総合観光案内所
- 奈良市観光センター
- 西ノ京臨時観光案内所（土日祝日と周辺社寺催事期間中心に運営）
- 奈良市総合観光案内所はJNTOCATEGORY3、近鉄奈良駅総合観光案内所はCATEGORY2の認定維持のために機能の維持と向上を目指す。
- 近鉄奈良駅総合観光案内所は奈良県、奈良市、奈良県ビジターズビューロー、近畿日本鉄道（株）と協議会を組織して運営する。
- 外国人観光客への対応のため、奈良SGGクラブならびに奈良YMCA善意通訳協会（EGG）に協力をいただく。
- 奈良市観光センターでは、外国人観光客の嗜好と動線を調査し、インバウンド誘致活動に役立てる。

(2) アイドリングストップ乗務員休憩所の運営

奈良市からの委託により、市内3か所のアイドリングストップ乗務員休憩所を運営する。

- 春日大社アイドリングストップ乗務員休憩所
- 薬師寺アイドリングストップ乗務員休憩所
- 唐招提寺アイドリングストップ乗務員休憩所

観光情報提供事業

(1) 観光情報誌の発行

① 「ならり」の発行

季節ごとの奈良の観光情報や、観光協会の新しい取り組みなどを紹介する誘客目的の情報誌（半年刊）として、令和2年度秋冬号（8月）と令和3年度春夏号（令和3年2月）を発行する（各10万部）。

- 市内観光案内所、各地の観光関連事業者・団体をはじめ、交通事業者、首都圏の大手旅行会社、各カルチャー団体などへ配架・配布を依頼し、関係メディアにも送付する。
- 「なつの奈良旅キャンペーン」「冬の奈良大和路キャンペーン」、および観光協会の企画ツアー「奈良満喫体験」や、専用ポスター、ホームページ、SNS等の広報手段と密接に連動させて知名度、普及度を上げていく。

② 「なら^{しおり}菜」の発行

年間を通じた奈良市の総合観光情報誌として、4万部を発行する（11月）。

- ③ その他、観光案内所で多用されるマップ類（日本語、英語、繁体字・簡体字、韓国語、フランス語、スペイン語、ドイツ語）の制作（約50万部）と流通に取り組み、必要な情報を確実に届けるための活動を継続する。

(2) デジタル観光情報の発信

従来の紙媒体に加えて、デジタル情報による観光情報の発信を更に拡充させ、紙媒体ではカバーできない即時性を生かして相互に補完していく。

また、グーグルアナリティクスなどによるアクセス解析を継続し、Web情報を最適化する。

- ① 観光協会公式ホームページの運営（日本語・英語・繁体字・簡体字・韓国語）
奈良市の観光情報を中心に提供するホームページを運営する。
様々な行事・イベントを掲載すると共に、緊急性のあるニュースも提供していく。
観光協会が制作する観光情報誌・マップ類など紙媒体のダウンロード機能も提供する。
- ② 観光協会公式フェイスブックの運営（日本語・英語・繁体字・簡体字・韓国語）
奈良市の観光情報や、観光センター多目的スペースにて催されるイベント情報等をタイムリーに発信する。
他に、「しかまるくん」フェイスブックも運営する。
- ③ 観光協会公式インスタグラムの運営
「なつの奈良旅キャンペーン」、「冬の奈良大和路キャンペーン」と連動して運営する。
- ④ 会員向けメールマガジンの配信
観光協会会員を対象に、毎月メールマガジンを配信し、観光関係の話題や観光協会の新しい取り組みなどを紹介する。

(1) 広報宣伝活動

メディアでの奈良の露出を高めるため、新聞、雑誌などへの広告出稿、取材対応、プレスイベントの開催等を通じて、広報価値と効果測定に留意しつつ積極的に広報宣伝を実施していく。

① メディアでの露出アップ

取材対応やメディアへの取材依頼、プレスイベントの開催を通して、全国紙、地方紙、全国放送、ウェブニュース、旅行・カルチャー誌などに取り上げられるように努める。

② プレスイベントの開催

観光協会のキャンペーン実施前にプレス関係者を招待し、様々な内容を実地において紹介することで広報効果を高めていく。

「奈良西ノ京ロータスロード」の紹介 6月上旬

「なつの奈良旅キャンペーン」の紹介 7月上旬

「冬の奈良大和路キャンペーン」の紹介 11月下旬

③ プレスリリース

観光協会のキャンペーンや、市内伝統行事・観光行事のプレスリリースをタイムリーに配信し、観光協会ホームページで公開する。

④ 首都圏での広報

首都圏における継続的な広報手段として、大手旅行会社の旅行パンフレット内に観光協会広告スペースを通年で確保し、夏・冬のキャンペーンなどの情報を掲載する。また、当該パンフレットの旅行商品を購入した奈良市内宿泊者を対象に、「若草山夜景観賞バス」無料乗車券や、レンタルバイク1日利用券などの特典を提供していく。

- (株) JTB首都圏制作 「あをによし奈良」
- (株) 近畿日本ツーリスト首都圏制作 「いくシカない奈良」
- (株) 日本旅行赤い風船東日本制作 「JR限定列車で行く奈良」

(3社計年間約15万部)

⑤ 新型コロナウイルス対策

奈良市、市内宿泊施設、物販・飲食施設などと協力し、主に国内誘客を目的とした広範囲な広報宣伝を企画・実施する。

⑥ その他、必要と思われる誘客イベントなどに積極的に参加していく。

(2) 国内誘客事業

B to C形式の出向活動に加え、観光関連事業者、交通事業者、旅行会社、出版・メディア関係者などに対して、B to B形式による誘客活動と良好な関係の構築に取り組む。方面としては、大阪、首都圏、福岡など人口集中地域を中心に展開する。

- ① 「近畿6府県観光情報交換会」に参加し、主に首都圏の出版・メディア、旅行会社を対象にプレゼンテーション、資料配付などを行う（年3回・永田町 都道府県会館）。
- ② 福岡など西日本において観光を中心とした奈良市の情報発表と商談の機会を設ける。
- ③ 「2020年度 観光素材説明会」（JR西日本主催）に参加する（11月・福岡）。
- ④ その他、首都圏や京阪神を中心に、旅行会社、出版・メディアへの渉外活動や、交通事業者主催イベントなどへの参加・協力を随時行う。

(3) 修学旅行誘致事業

奈良市宿泊に大きな位置を占める修学旅行の誘致活動を、奈良市、奈良市旅館ホテル組合と分担・協力しながら実施していく。

- ① 「東京観光オフィス」を設置し、主に関東圏での誘致活動と情報収集を行う。
- ② 奈良市への誘致が見込める地域の学校、教育委員会、学校長会、旅行会社を訪問し、誘致活動と情報収集を行う。
- ③ 修学旅行を計画している学校の事前下見受け入れ、宿泊する学校のための僧侶による出張法話、市内での班別行動に対応した奈良体験プログラムの開発と提供等を実施して、奈良での宿泊を誘引する。
- ④ その他、修学旅行誘致に必要と思われる活動を行う。

(4) JR西日本おおさか東線「まほろば特急」は、広島・福岡方面からの誘客に寄与するため、同特急の通年運行の実現に向けて、JR西日本との協力を継続する。

(5) 第8回 奈良・西ノ京ロータスロード（6月12日～8月16日）

蓮をテーマに、西ノ京地区の西大寺・喜光寺・唐招提寺・薬師寺の四か寺を巡る共通拝観券企画を実施し、奈良公園周辺に集中する観光客の市内拡散と、朝企画による宿泊を誘引しつつ、全体的な西ノ京エリアへの誘客に貢献する。

(6) 「なつの奈良旅キャンペーン」事業（7月4日～9月27日）

「いざ脱出せよ、奈良へ。」をテーマに、「若草山夜景観賞バス」、「夏の鹿寄せ」に加えて、「涼」を感じる奈良の夏グルメと、名刹と豊かな自然が織りなす「非日常感」などを紹介していく。

- ① 「新日本三大夜景・若草山夜景観賞バス」（7月4日～9月27日の土日祝）
 - 専用バスにより若草山に向かい、山頂から市内夜景を鑑賞する企画を実施する。
 - 新たに夕景を鑑賞できる「トワイライトバス」を実施する。
 - 協力関係にある、一部首都圏旅行会社の販売による市内宿泊者には「宿泊特典」として無料乗車券を提供する（前記）。
- ② 「夏の鹿寄せ」（7月19日～9月20日の毎週日曜）
奈良の朝の風物詩として好評な行事を継続していく。

(7) 「冬の奈良大和路キャンペーン」事業（12月～3月）

令和元年度に引き続き、冬季閑散期対策のキャンペーンとして内容の充実と認知度の向上を図る。観光客の集中する奈良市中心部へ続く道「大和路」をテーマに、特定の地域を選定し、歴史のみならず、食・自然・体験など様々な切り口から紹介する企画を進める。

(8) 着地型ツアー「奈良満喫体験」の企画・販売

観光協会オリジナルの着地型ツアーブランドとして「奈良満喫体験」を展開する。一般の旅行会社では企画が難しい内容や、奈良ならではの特徴的な内容を盛り込み、奈良訪問のきっかけとすると同時に、滞在時間の延長に寄与していく。

- ① 社寺関連企画に加えて、奈良観光の多様さ、ユニークさを強調する企画と、奈良公園周辺以外の東部・西部など市域全体にわたる企画を盛り込んでいく。
- ② 奈良商工会議所主催の「奈良ソムリエ検定」のI級受験要件である体験プログラムに「奈良満喫体験」の企画（3種）を提供する。

(9) インバウンド誘客活動

来訪前の「発地（旅前）」における情報提供を念頭に、アジア圏・豪州を中心としつつ、欧米もターゲットとした活動を展開する。

- ① 台湾
一般財団法人 関西観光本部が台湾主要都市（台北・台中・高雄）にて主催する台湾大商談会（仮称）に参加し、現地旅行業者と一般消費者に情報を提供する（9月）。
在日台湾人ブロガーに繁体字フェイスブックによる情報発信を委託する。

② 香港

令和元年度に香港において実施した、民間通信事業者との連携による携帯電話による訪日旅行意識調査と観光情報発信の結果に基づき、同様の携帯電話を使った大規模な情報発信を実施する。また、香港以外の地域での実施も検討する。

③ 「WALK CHALLENGE JAPAN 2020」

- 王立オランダウォーキング協会が後援するウォーキングイベント「WALK CHALLENGE JAPAN 2020」の奈良での実施（8月）に向け、奈良市、奈良県ウォーキング協会、奈良県山岳連盟、柳生観光協会等と協力する。
- 参加者によるSNS発信などを用いて、奈良の観光情報が拡散する手段を講じる。
- 同時期に開催される長崎市、さいたま市、東松山市などとも連携・協力していく。

④ オーストラリア

現地在住の「海外特派員」を選任し、奈良市の観光情報を現地で発信する。

⑤ 機内誌への広告出稿

主に欧州への情報発信手段として、比較的長期間の訴求効果がある媒体である、日本へ就航中の航空会社の機内誌への広告出稿を実施する。

⑥ 奈良市観光センターにおいて、外国人観光客の嗜好と動線の調査を行い、今後の誘致活動に活用していくと共に、市内東部地域等への誘客を行う。

⑦ 英語、中国語の観光パンフレットを制作する。

⑧ その他、市内宿泊施設との共同企画、インバウンド向け着地企画の造成、海外におけるデジタル観光情報の発信等、インバウンド需要の復活と、更なる取り込みに必要と思われる施策を随時実施していく。

(10) その他の誘客活動

① 薬師寺東塔の落慶に向けて、薬師寺、奈良県、奈良県ビジターズビューロー、奈良市、旅行会社など関係団体との定期会合に参加する。

② 「NARA CITY コンシェルジュ」事業

- 第2代「NARA CITY コンシェルジュ」（3名）は各種のイベント、行事などに参加して、内外における奈良市と奈良市観光のPRに努める。
- 観光協会ホームページに活動ブログを記載し、Web上での露出を拡大させ、観光振興に有用な存在として認知度の向上に取り組む。
- 第3代「NARA CITY コンシェルジュ」を一般公募により選出する。選出に際しては、選考委員会を設置し公正な審査を行う。

- ③ 「しかまるくん」による情報発信事業
- 観光協会キャラクター「しかまるくん」を活用し、各種のイベント、行事等に参加して、内外における奈良市と奈良市観光のPRに努める。
 - 「しかまるくん」フェイスブックを運営する。
 - 観光協会の公式キャラクターとして、出演・露出ならびに商品化ライセンスなどを適正な基準の元で管理していく。
- ④ 姉妹都市連携事業
- 福島県郡山市など、奈良市と姉妹・友好関係にある都市との交流を進めるため、双方の行事への使節団の派遣・受け入れなどを行う。
- ⑤ 観光客の利便性向上のために、民間事業者などの協力のもと、観光客が利用できる「おもてなし民間トイレ」を設置・運営する。
- ⑥ 埋蔵文化財発掘体験学習窓口業務の受託
- 奈良市からの委託により、富雄丸山古墳の発掘体験学習及び発掘調査見学に係る受付、広報及び企画等を行う
- ⑦ その他、写真コンクール、地元伝統行事関連セミナー等を実施する。

社寺関連行事・地元関連活動

(1) 伝統行事等

- ① 「薪御能」、「奈良大文字送り火」、「采女祭」の保存会事務局として、各行事の円滑な実施に努める。また、奈良市外での広報に力を入れ、各行事・イベントの認知度を上げて、観光客誘致につなげていく。

行事	日時	実施場所	役割
薪御能	5月15・16日	春日大社・興福寺	保存会事務局
奈良大文字送り火	8月15日	飛火野・高円山	保存会事務局
采女祭	10月1日	JR奈良駅～猿沢池	保存会事務局
第885回 春日若宮おん祭	12月17日	登大路園地棧敷席 松の下式棧敷席	特別棧敷席運営
春日大とんど	1月	飛火野	春日大社との共催
第8回 珠光茶会	2月	市内各社寺	実行委員会事務局

- ② その他の各種行事に協賛・協力し、保護育成と広報宣伝に努める。

(2) 市内社寺行事

市内各社寺の行事への支援・協力、あるいは出席を行う。

(3) 関係団体共同事業

奈良マラソン実行委員会、平城京跡にぎわいづくり実行委員会、東海自然歩道連絡協議会、
ならびに奈良の鹿愛護会など各団体の委員、理事として奈良市観光の振興に努める。

協会収益事業

(1) 手荷物預かり事業

観光客の利便性向上のために、奈良市総合観光案内所において手荷物預かりを継続する。
インバウンド客の利便性向上のため QR コード決済を導入している。

(2) 物品販売

- 各案内所において、しかまろくんグッズ、正倉院展チケット等を販売する。
- しかまろくんグッズの商品展開において、各制作業者からライセンス収入を得る。

協会運営関係

(1) 専門委員会

- ① 「常務理事会」を毎月開催し、重要事項を審議する。
- ② 「おもてなし委員会」「誘客委員会」の効率運営のために、両委員会傘下に、テーマ毎に外部からの人材を求め、協会職員と共同でプロジェクトチームを結成する。
「奈良の日本酒でハイボール」をテーマとし、「なつの奈良旅キャンペーン」と連動して活動する。

以上

注：下線部分は令和2年度新規事業

令和2年度予算（予定正味財産増減計算書）

令和2年4月1日

（単位：円）

科 目	当年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費				
正会員受取会費	9,720,000	10,080,000	-360,000	既会員790口、新規会員20口
事業収益				
販売事業収益	3,904,000	5,480,000	-1,576,000	
特別観覧席収益	5,600,000	5,600,000		おん祭棧敷席
手荷物預かり事業収益	6,000,000	8,000,000	-2,000,000	
観光情報提供事業収益	1,700,000	1,470,000	230,000	観光情報誌広告料
ロイヤリティ事業収益	2,000,000	2,500,000	-500,000	
旅行事業収益	5,000,000	5,000,000		
カフェ運営協力収益	2,400,000	2,400,000		
NARANICLE運営事業収益	1,512,000	1,512,000		レストラン運営共益費見合い
受取補助金等				
受取奈良市補助金	180,800,000	188,500,000	-7,700,000	
受取民間補助金	100,000	50,000	50,000	東海自然歩道総会開催費補助
受取奈良市受託料	112,781,000	107,836,000	4,945,000	
受取負担金				
受取民間負担金	15,245,000	19,987,000	-4,742,000	出向人件費負担金等
雑収益				
受取利息	2,000	2,000		
雑収益	120,000	60,000	60,000	外貨両替機協力金収入
経常収益計	346,884,000	358,477,000	-11,593,000	
(2) 経常費用				
事業費				
役員報酬	8,120,000	8,087,000	33,000	専務理事報酬
給料手当	143,498,000	135,777,000	7,721,000	
臨時雇賃金	674,000	975,000	-301,000	
福利厚生費	14,248,000	12,905,000	1,343,000	
旅費交通費	4,838,000	5,972,000	-1,134,000	渉外経費の減
通信運搬費	1,856,000	1,496,000	360,000	
会議費	817,000	430,000	387,000	
交際費	590,000	690,000	-100,000	
減価償却費	283,000	284,000	-1,000	
消耗什器備品費		2,000,000	-2,000,000	多目的スペース備品購入費の減
消耗品費	6,612,000	6,788,000	-176,000	
修繕費	1,096,000	967,000	129,000	
印刷製本費	3,885,000	5,554,000	-1,669,000	観光情報誌印刷費の減
光熱水料費	9,655,000	9,328,000	327,000	
賃借料	8,552,000	8,769,000	-217,000	
保険料	301,000	269,000	32,000	
諸謝金	1,643,000	2,290,000	-647,000	
租税公課	7,724,000	6,375,000	1,349,000	
支払負担金	1,578,000	1,845,000	-267,000	
諸会費	165,000	192,000	-27,000	
支払補助金	23,935,000	24,935,000	-1,000,000	大文字送り火補助の減
支払寄付金	87,000	117,000	-30,000	
委託費	54,517,000	57,017,000	-2,500,000	
支払手数料	39,000	92,000	-53,000	
広報宣伝費	10,177,000	12,475,000	-2,298,000	
雑費	2,441,000	2,313,000	128,000	
管理費				
役員報酬	1,366,000	1,416,000	-50,000	専務理事報酬
給料手当	22,482,000	28,204,000	-5,722,000	
福利厚生費	4,446,000	5,475,000	-1,029,000	
研修費	650,000	432,000	218,000	
会議費	820,000	950,000	-130,000	
交際費	50,000	50,000		
旅費交通費	46,000	74,000	-28,000	
通信運搬費	910,000	853,000	57,000	
減価償却費	164,000	333,000	-169,000	
消耗品費	439,000	1,708,000	-1,269,000	新事務局消耗品の減
修繕費	200,000	200,000		
印刷製本費	1,412,000	2,400,000	-988,000	新事務局封筒印刷の減
燃料費	250,000	300,000	-50,000	
光熱水料費	62,000	54,000	8,000	

令和2年度予算（予定正味財産増減計算書）

令和2年4月1日

（単位：円）

科 目	当年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
賃借料	2,774,000	3,056,000	-282,000	
保険料	399,000	469,000	-70,000	
租税公課	170,000	200,000	-30,000	消費税・法人税
諸会費	605,000	604,000	1,000	
支払手数料	375,000	416,000	-41,000	
委託費	1,833,000	3,191,000	-1,358,000	
雑費	100,000	150,000	-50,000	
経常費用計	346,884,000	358,477,000	-11,593,000	
評価損益等調整前当期経常増減額				
評価損益等計				
当期経常増減額				
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計				
(2) 経常外費用				
経常外費用計				
当期経常外増減額				
他会計振替前当期一般正味財産増減額				
税引前当期一般正味財産増減額				
当期一般正味財産増減額				
一般正味財産期首残高	32,151,527	32,151,527		
一般正味財産期末残高	32,151,527	32,151,527		
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高	2,057,415	2,057,415		
指定正味財産期末残高	2,057,415	2,057,415		
III 正味財産期末残高	34,208,942	34,208,942		

事業 年度	自	令和2年4月1日	法人コード	A021692
	至	令和3年3月31日	法人名	公益社団法人奈良市観光協会

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載してください。

借入れの予定		なし		
事業 区分	番号	借入先	金額	用途
			円	

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		なし		
事業 区分	番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額	資金調達方法 又は取得資金の用途
			円	